

短期集中上肢機能訓練の紹介

山王リハビリ・クリニックでは、短期集中型の上肢機能訓練を取り入れています。これは特殊な電気刺激を与える装置を用いた訓練で、麻痺した筋肉の動きを電気刺激で補助し、動かしやすくした状態で、さまざまな動きの練習を行います。この練習を1日2時間、週三回を3週間集中的に取り組み、麻痺した手の機能回復や、麻痺した手でもどのように使えば、より生活しやすくなるかを探っていきます。

ご利用いただくには、まずその旨をお伝えいただき、当クリニックのリハビリテーション科専門医による診察を受けていただきます。そのうえで本訓練が適用できるかどうかを判断させていただきます。



山王リハビリ・クリニック
もりい のぶこ
作業療法士 **森井 展子**

実際に訓練を始める際は、日常生活でやりたいことや、困っていることを複数挙げていただき、それらを解決していくかたちで取り組んでもらいます。ほんのすこしの工夫で、日常生活が過ごしやすくなることはたくさんありますので、一緒に使い方のポイントを学んでいきましょう。また3週間の訓練が終わってからも、定期的に来院いただき、評価や必要な訓練のご提案を行うといったフォローアップもしっかり行います。

いままでの患者さんの中には、この訓練を行うことで、ミシンができるなど好きなことができるようになったり、生活の中での役割が生まれることでより生活に張りが出てきたがたくさんいらっしゃいます。すこしでも興味を持たれた方は、ぜひお問い合わせください。

ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

担当: 森井 宛
「上肢機能訓練のことで」
とお伝えください。



相談窓口

山王リハビリ・クリニック 地域医療福祉連携室では、相談を受け付けております。お気軽にお電話ください。

TEL:03-5754-2672 / FAX:03-3729-3183

URL: <http://www.sanno-rc.com> / Mail: renkei@sanno-rc.com

院長のブログ

「より良く生きる」をコンセプトに日々の出来事を綴っております。



<http://morieiji.blog.fc2.com/>

より良く生きる 検索

ご寄付の受付について

当法人は、リハビリテーション医療・福祉連携事業を通して皆さまの地域に貢献してまいりたいと考えております。ただ今、ご賛同・ご賛助いただける方々にご寄付を募っております。

編集後記

いよいよ2016年度がスタートして2ヶ月が経ちました。東京オリンピック・パラリンピック開催まで約4年になります。ちょっと前まではまだ6年後かと思っていた人も多いはず。つい最近、訪問診療している98歳の患者さんが私に一句詠んでくれました。

「若き医師 影日向 患者診る」。
over100を目指して、是非頑張ってください。



リハビリ・スコープ 14号

～人とのつながりを大切に Quality of Link (QOL) 地域医療福祉連携室～



編集: 袴田 洸・菊地 達夫・速水 聡

山王リハビリステーションのご紹介

今回の特集は、山王リハビリステーション！
いったいどんなことができるのか。どのように利用できるのか、ご紹介します。



半日型デイサービス



介護福祉士・社会福祉士・
精神保健福祉士・
山王リハビリステーション管理者
あいほら よしかつ
藍原 義勝

ご利用者さんの自主性を大切にし、 目標達成を全力サポート！

山王リハビリステーションでは、要介護1・2・3の方を中心に日常生活の自立や、機能回復・維持を目的とした機能訓練を半日(3～5時間)で提供しています。

現在は、日常生活動作に不安を感じる方、自宅内での役割を見つけたい方、また自宅近くのコンビニに出かけるといった活動を上げたい方など、多くの方にご利用いただいています。

取り組んでいただく運動プログラムは、当クリニックのリハビリ科専門医のメディカルチェックに基づき、理学療法士・作業療法士や看護師がご利用者さん一人ひとりに最適なものを作成します。ご利用者さん自身のやりたいこともしっかりと尊重したうえでプログラム作成しますので、ご安心ください。

そして、当施設の最大の特徴は、この運動プログラムをご自分のペースで自由にやっていただくという、ご利用者さんの自主性を大切にすることです。自主性を大切にすることで、ご利用者さんに自尊心が生まれ、自立支援につながります。管理優先ではどうしても窮屈に感じ、やる気も保ちづらいかもかもしれません。それを防ぐためにも、ご利用者さんの個々のスタイルで取り組んでいただくことも大切だと考えています。

そのようなコンセプトの中で常駐するスタッフがご利用者さんに適宜声をかけ、状態チェックを欠かしません。そのうえで、より良い運動プログラムの見直しも行い、ご利用者さんの目標を達成いただけるよう、全力でサポートいたします。

しっかり運動！いつもにぎやか！



私たちがサポートします！！



介護福祉士 介護支援専門員 **沖田 宏武**

当施設は半日で30人以上が運動できる、とても活気のある施設です。たくさんの方のなかから、気の合うお友達もできると思いますから、ぜひ一度お越しいただき、当施設の雰囲気を感じてみてください！

何よりこの施設に来ているからこそ運動をするというご利用者さんもたくさんいらっしゃいます。また、この施設に通うことが外に出るきっかけにもなって、生活に張りが出てくると思いますので、ぜひ当施設を活用いただきたいです。



介護福祉士 健康運動指導士 **望月 浩二**



理学療法士 **堀口 涼**

当法人には訪問看護や、要支援の方向けの施設、一日型デイサービスなど複数のサービスを備えています。ご利用者さんの状態に応じて、他サービスと連携して、より最適なものをお届けできますので、その点でもご安心いただけます。

リハビリ専門職・看護師が常駐していますので、皆さんに安心して運動プログラムに集中していただけます。皆さんの求めることをしっかり把握し、最適な運動プログラムを提案し、しっかりサポートします！



社会福祉士 **袴田 洸**

ご利用者さんの声を集めました！

山王リハビリステーションでは、多くの方にご利用いただいております。その中から、2名の方にお話を伺いました！



大田区 **S.A.さん**

写真家としての活動を再開されました！

写真家の方でとても精力的に活動されていましたが、お仕事の最中に脳血管疾患を発症され、写真家としての活動を一時休止せざるをえなくなりました。病院を退院された後、山王リハビリステーションと同法人の訪問看護ステーションを併せてご利用され、通所の訓練と在宅での訓練に励まれました。

写真家としての活動を再開すべく積極的に機能訓練を行い、再び個展を開くことを目標として努力されました。撮影現場までは不整地（山道など）を歩かなければなりません。山王リハビリステーションでは、その為に足場の悪い場所での歩行を練習しました。

現在は、訓練を続けながら写真家としての活動を再開されており、先日個展を開き大成功を収められています。

そして、山王リハビリ・クリニックの院長森英二が東京マラソンに出走した際には、現地まで来て写真を撮影して下さいました。

大好きな旅行が家族といっしょにできるように！

脳梗塞で入院をされ、退院後の機能回復の為に山王リハビリ訪問看護ステーションをご利用開始されました。訪問看護ステーションのご利用からしばらく「次は外出の機会を作りながら体力をつけられるように」と、山王リハビリステーションのご利用を開始されて、現在も訓練に励まれています。

退院をしてからは、毎年楽しみにしているご家族でのバス旅行が出来なくなってしまい悔んでおられました。なぜバスに乗れないのか理学療法士と原因を探し出した結果、観光バスの乗車の為のステップが上がれないことが最大の課題だと分かりました。

ご家族と協力してバス会社と連絡を取り、実際に乗るバスと同じ環境設定をして、段差昇降訓練に熱心に励まれました。

努力の甲斐あり、現在はバスに乗って念願のバス旅行を楽しんでいらっしゃいます。

以前のご趣味を楽しめるまで回復したことにご本人も驚かれ、明るい笑顔で楽しい旅行のお話をしてくれます。



大田区 **H.T.さん**

山王リハビリステーションの利用方法

山王リハビリ・クリニックをはじめとした関連施設・サービスのご利用者さんがご希望の場合や、当クリニックのスタッフが妥当だと判断した場合、山王リハビリステーションにつなげるサポートをします。また、当施設へお電話や、ホームページからのお問い合わせいただくことで、ご提供につなげることも可能です。お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

- 消泉会サービスご利用の方
- 山王リハビリ・クリニック
 - ヴィガ・山王リハビリ
 - ジップ・山王リハビリ
 - 山王リハビリ訪問看護ステーション
 - ウェルネスジム山王

スタッフにご相談いただくことで

消泉会サービスご利用でない方

お電話 **03-3772-5122**

詳しくは [山王リハビリステーション](#) 検索

お電話やホームページから

山王リハビリステーション